

別紙 4 ウェブアクセシビリティ方針及び対応基準書

平成 2 9 年 6 月

人事院

目次

1	ウェブアクセシビリティ対応方針	3
1.1	目的	3
1.2	対象範囲	3
1.3	目標とする達成等級	3
1.4	目標を達成する期限	3
1.5	実装方法	3
1.6	参照規格及び文書	3
2	ウェブアクセシビリティ対応基準	4
2.1	構築に用いるウェブコンテンツ技術	4
2.2	対応ブラウザ	4
2.3	達成基準	4
2.3.1	非テキストコンテンツに関する達成基準	4
2.3.2	収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディアに関する達成基準	5
2.3.3	収録済みの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準	5
2.3.4	収録済みの映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイドに関する達成基準	6
2.3.5	ライブの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準	6
2.3.6	収録済みの映像コンテンツの音声ガイドに関する達成基準	6
2.3.7	情報及び関係性に関する達成基準	7
2.3.8	意味のある順序に関する達成基準	7
2.3.9	感覚的な特徴に関する達成基準	8
2.3.10	色の使用に関する達成基準	8
2.3.11	音声制御に関する達成基準	8
2.3.12	最低限のコントラストに関する達成基準	9
2.3.13	テキストのサイズ変更に関する達成基準	9
2.3.14	画像化された文字に関する達成基準	10
2.3.15	キーボード操作に関する達成基準	10
2.3.16	フォーカス移動に関する達成基準	10
2.3.17	調整可能な制限時間に関する達成基準	10
2.3.18	一時停止、停止及び非表示に関する達成基準	11
2.3.19	3回のせん（閃）光又はいき（闕）値以下に関する達成基準	11
2.3.20	ブロックスキップに関する達成基準	11
2.3.21	ページタイトルに関する達成基準	12
2.3.22	フォーカス順序に関する達成基準	12
2.3.23	文脈におけるリンクの目的に関する達成基準	12
2.3.24	複数の到達手段に関する達成基準	13
2.3.25	見出し及びラベルに関する達成基準	13
2.3.26	視覚的に認識可能なフォーカスに関する達成基準	14
2.3.27	ページの言語に関する達成基準	14
2.3.28	部分的に用いられている言語に関する達成基準	14
2.3.29	オンフォーカスに関する達成基準	14
2.3.30	ユーザインタフェースコンポーネントによる状況の変化に関する達成基準	15
2.3.31	一貫したナビゲーションに関する達成基準	15
2.3.32	一貫した識別性に関する達成基準	15

2.3.33	入力エラー箇所の特定に関する達成基準.....	15
2.3.34	ラベル又は説明文に関する達成基準.....	16
2.3.35	入力エラー修正方法の提示に関する達成基準.....	16
2.3.36	法的義務, 金銭的取引, データ変更及び回答送信のエラー回避に関する達成基準 17	
2.3.37	構文解析に関する達成基準.....	17
2.3.38	プログラムが解釈可能な識別名, 役割及び設定可能な値に関する達成基準....	17
2.4	ウェブアクセシビリティ対応基準表	19

1 ウェブアクセシビリティ対応方針

1.1 目的

人事院ホームページで提供する情報を障がい者や高齢者を含めた誰もが支障なく閲覧できるよう、ウェブアクセシビリティに配慮する必要がある。

1.2 対象範囲

人事院ホームページ (<http://www.jinji.go.jp/>) を対象とする。また、運用時にも本ガイドラインに沿ってコンテンツの管理を行なう。

1.3 目標とする達成等級

JISX8341-3:2016 のウェブアクセシビリティの適合レベル AA に準拠

注記：人事院のウェブアクセシビリティ方針における「準拠」という表記は、情報通信アクセス協議会ウェブアクセシビリティ基盤委員会「ウェブコンテンツの JISX8341-3:2016 対応度表記ガイドライン-2016年3月版」で定められた表記による。
(<http://waic.jp/docs/jis2016/compliance-guidelines/201603/>)

1.4 目標を達成する期限

- 2018年3月末

ただし、詳細な期限については 2017 年度リニューアル業務内で別途協議し、定めることとする。

1.5 実装方法

「WCAG2.0 解説書」、「WCAG2.0 実装方法集」に基づいて実装する。

1.6 参照規格及び文書

JIS X 8341-3:2016

WCAG2.0 解説書 (<http://waic.jp/docs/wcag2/understanding.html>)

WCAG2.0 実装方法集 (<http://waic.jp/docs/wcag2/techs.html>)

2 ウェブアクセシビリティ対応基準

2.1 構築に用いるウェブコンテンツ技術

ウェブコンテンツ制作技術として以下を用いる。

- XHTML1.0、CSS2.1、JavaScript

また準拠の可否は以下のツールを用いて確認を行う。

- miChecker_v1、CCA_2.2(カラー・コントラスト・アナライザ)、The W3C Markup Validation Service

2.2 対応ブラウザ

別紙「PF 移行を最終決定するための情報提供資料」で定めた以下のブラウザに対応する。

- PC
Internet Explorer 11、Google Chrome (最新版)、Microsoft Edge
- スマートフォン
Mobile Safari、Android Chrome

2.3 達成基準

以下に実際に必要な対応項目を記載する。項目数は多岐にわたり、詳細はガイドラインに掲載していることから、本書では達成基準の概要と必要な実装方法を記載する。

記載の順番はガイドラインに示された順で達成基準 A と AA を並べている。

2.3.1 非テキストコンテンツに関する達成基準

達成等級：A

テキスト以外（画像、言語として意味を持たない文字列（顔文字等））で提示される場合は同等の代替テキストを提供すること。画像を使用する場合は alt 属性を指定する必要があるが、複雑な説明が必要な場合はページ本文内にテキストで配置する必要がある。ただ情報として意味のない画像（透明な画像等）は alt="" とする。リンク画像ではリンク先のページタイトルや見出しを、実行ボタン（例：送信ボタン）では機能名（送信）を指定する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (H37) img 要素の alt 属性を用いる
- ・ (H35) applet 要素に代替テキストを提供する
- ・ (H53) object 要素のボディに代替テキストを記述する
- ・ (H24) イメージマップの area 要素に代替テキストを提供する
- ・ (G94) 非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する、簡潔な代替テキストを提供する
- ・ (H2) 隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる
- ・ (H86) ASCII アート、絵文字、及びリート語に代替テキストを提供する

- ・ (H30) a 要素のリンクの目的を説明するテキストリンクを提供する
- ・ (G196) 画像のグループにある一つの画像に代替テキストを提供して、そのグループのすべての画像を説明する
- ・ (G95) 非テキストコンテンツの簡単な説明を提供する、簡潔な代替テキストを提供する
- ・ (G92) 非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する長い説明を提供する
- ・ (G74) 短い説明の中で長い説明のある場所を示して、非テキストコンテンツの近くにあるテキストで長い説明を提供する
- ・ (G73) 非テキストコンテンツのすぐ隣に別の場所へのリンクを置き、その別の場所で長い説明を提供する
- ・ (G82) 非テキストコンテンツの目的を特定する代替テキストを提供する
- ・ (H36) 送信/実行ボタンとして用いる画像の alt 属性を使用する
- ・ (H44) label 要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける
- ・ (H65) label 要素を用いることができないとき、title 属性を用いてフォーム・コントロールを特定する
- ・ (G68) 簡潔な代替テキストを提供し、ライブの音声しか含まないコンテンツ及びライブの映像しか含まないコンテンツの目的を説明する
- ・ (G100) 非テキストコンテンツの一般に認められた名前又は内容が分かる名前を提供する
- ・ (G143) 代替テキストを提供して、CAPTCHA の目的を説明する
- ・ (G144) 同じ目的を果たす、異なる感覚モダリティを用いたもう一つの CAPTCHA がウェブページにあることを確認する
- ・ (H67) 支援技術が無視すべき画像の img 要素は、alt 属性値を空にして、title 属性を付与しない
- ・ (C9) CSS を用いて、装飾目的の画像を付加する

2.3.2 収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディアに関する達成基準

達成等級：A

収録済みの音声、映像には同内容のテキストをページに記述すること。そうすることで視聴覚障害の有無によらず、利用者はコンテンツを楽しむことができる。

- ・ (G158) 時間の経過に伴って変化するメディアの音声しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツを提供する
- ・ (C159) 時間の経過に伴って変化するメディアの映像しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツを提供する
- ・ (C166) 重要な映像コンテンツを説明する音声を提供する

2.3.3 収録済みの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準

達成等級：A

音声の聞こえづらい利用者が、音声を通じて提供されている部分の代替を提供する。提供に必要なものは内容だけでなく、誰が話しているか、効果音も含む。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G93) オープン・キャプション（常に表示）を提供する
- ・ (G87) クローズド・キャプションを提供する

2.3.4 収録済みの映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイドに関する達成基準

達成等級：A

全盲又は視覚障害のある利用者でも映像から情報を入手できるようにする。以下に2種類のアプローチを示すが、どちらを用いてもよい。

動き、登場人物、シーンの変化、画面上の文字に関する情報のうち、コンテンツを理解する上で重要で、かつ主音声では説明されていなかったり、離れていない情報を音声ガイドで提供する。

情報全てをテキスト形式で提供する。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G69) 時間の経過の伴い変化するメディアに対して代替コンテンツを提供する
- ・ (G78) 音声ガイドを含んだ、利用者が選択可能な副音声トラックを提供する

2.3.5 ライブの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準

達成等級：AA

音声の聞こえづらい利用者が、リアルタイムでの音声部分の代替を提供する。提供に必要なものは内容だけでなく、誰が話しているか、効果音も含む。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G9) ライブの同期したメディアに対してキャプションを作成する
- ・ (G93) オープン・キャプション（常に表示）を提供する
- ・ (G87) クローズド・キャプションを提供する

2.3.6 収録済みの映像コンテンツの音声ガイドに関する達成基準

達成等級：AA

全盲又は視覚障害のある利用者でも映像から情報を入手できるようにする。以下に2種類のアプローチを示すが、どちらを用いてもよい。

動き、登場人物、シーンの変化、画面上の文字に関する情報のうち、コンテンツを理解する上で重要で、かつ主音声では説明されていなかったり、離れていない情報を音声ガイドで提供する。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G78) 音声ガイドを含んだ、利用者が選択可能な副音声トラックを提供する

2.3.7 情報及び関係性に関する達成基準

達成等級：A

知覚的、または聴覚的な体裁で暗に伝えられている情報は、表現形式によらず利用者が得られるようにすること。例えばリンク部分のテキストはフォントを変えたり、下線付きで視覚的に示されているが、a 要素を用いて実装していれば視覚から情報を得られない利用者も理解可能となる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G115)セマンティックな要素を用いて、構造をマークアップする
- ・ (H49) セマンティックなマークアップを用いて、強調又は特別なテキストをマークアップする
- ・ (G117)テキストを用いて、テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達する
- ・ (G140)情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする
- ・ (G138)色の手がかりを用いる場合には、セマンティックにマークアップを用いる
- ・ (H51)テーブルのマークアップを用いて、表の情報を提示する
- ・ (H39)caption 要素を用いて、データテーブルの表題とデータテーブルを関連付ける
- ・ (H73)table 要素の summary 属性を用いて、データテーブルの概要を提供する
- ・ (H63)scope 属性を用いて、データテーブルの見出しセルとデータセルを関連付ける
- ・ (H43)id 属性及び headers 属性を用いて、データテーブルのデータセルを見出しセルと関連付ける
- ・ (H44)label 要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける
- ・ (H65)label 要素を用いることができないとき、title 属性を用いてフォーム・コントロールを特定する
- ・ (H71)fieldset 要素及び legend 要素を用いて、フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供する
- ・ (H85)optgroup 要素を用いて、select 要素内の option 要素をグループ化する
- ・ (H48)リストに、ol 要素、ul 要素、dl 要素を用いる
- ・ (H42)h1 要素～h6 要素を用いて、見出しを特定する
- ・ (SCR21)DOM (ドキュメント・オブジェクト・モデル) を用いて、ページにコンテンツを追加
- ・ (G117)テキストを用いて、テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達する
- ・ (T1)段落に、標準的なテキストの書式の表現法を用いる
- ・ (T2)リストに、標準的なテキストの書式の表現法を用いる
- ・ (T2)見出しに、標準的なテキストの書式の表現法を用いる

2.3.8 意味のある順序に関する達成基準

達成等級：A

意味の通じるコンテンツの順序に並べる必要がある。情報を適切に理解できるように、レイアウトや表を構成する。ただし、レイアウトの目的で単語内のスペースや改行は使用しない。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G57) コンテンツを意味のある順序で並べる
- ・ (C) 単語の文字間にスペースやタグを用いない

2.3.9 感覚的な特徴に関する達成基準

達成等級：A

形又は大きさを知覚できない場合でも利用者がコンテンツを利用するための指示が理解できるようにする。

例えば、お問合せフォームで内容を送信する場合は「送信する」ボタンをクリックする必要がある。「フォームを送信するには「次へ」と記されたボタンを押して下さい」と説明文が示されていれば、形とテキスト情報の両方を含む必要がある。

また、「上記」はその場所より上を指すことが共通理解となっている。その場合でも対応関係が理解できるように記述する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G96) 理解すべき情報を感覚的にだけ伝えることのないように、テキストでもアイテムを特定する

2.3.10 色の使用に関する達成基準

達成等級：A

色の違いによって伝えられている情報でも他の手段で提供することで色の分からない利用者也知覚することができる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G14) 色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする
- ・ (G182) テキストの色の違いで情報を伝える際は、視覚的な手がかりを補足する
- ・ (G183) 色の違いだけで示されているリンク又はコントロールは、その文字色と周囲にあるテキストとのコントラスト比を 3:1 以上にして、フォーカスを受け取ったときには視覚的な手がかりを補足して強調する
- ・ (G111) 色とパターンを併用する

2.3.11 音声制御に関する達成基準

達成等級：A

スクリーンリーダーを使用している利用者のために、利用者が背景音の再生をオフにできるようにする。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G60) 音声の再生を 3 秒以内に自動的に停止する
- ・ (G170) 自動的に再生される音声を停止するコントロールを、ウェブページの先頭付近で提供する
- ・ (G171) 利用者の要求に応じてのみ、音声を再生する

2.3.12 最低限のコントラストに関する達成基準

達成等級：AA

ロービジョン、色弱の利用者がテキストを読めるように、テキストと背景のコントラストを十分に確保する必要がある。

太字でないテキストが 18 ポイント（日本語は 22 ポイント）未満、太字のテキストが 14 ポイント（日本語は 18 ポイント）未満の場合は 4.5 : 1 以上のコントラスト比をもたせる。

また太字でないテキストが少なくとも 18 ポイント（日本語は 22 ポイント）以上、太字のテキストが少なくとも 14 ポイント（日本語は 18 ポイント）以上の場合は 3 : 1 以上のコントラスト比をもたせる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G18) テキスト（及び画像化された文字）とその背景の間に、少なくとも 4.5:1 以上のコントラスト比をもたせる
- ・ (G148) 背景色及びテキストの色を指定せず、その初期設定を変更するウェブコンテンツ技術の機能を用いない
- ・ (G174) 十分なコントラスト比のあるコントロールを提供して、利用者が十分なコントラストのある表現に変換できるようにする

2.3.13 テキストのサイズ変更に関する達成基準

達成等級：AA

軽度な視覚障害が利用者の場合でも、画面拡大ソフトを使わずに読めるよう、テキストを拡大可能にする。制作者はテキストのサイズ変更を妨げるレイアウトの変更はせず、効果的に拡大縮小できるよう、コンテンツは 200%まで拡大可能に制作する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G142) ズーム機能をサポートする一般に入手可能なユーザーエージェントのあるウェブコンテンツ技術を用いる
- ・ (C28) em 単位を用いて、テキストコンテナのサイズを指定する
- ・ (C12) パーセントを用いてフォントサイズを指定する
- ・ (C13) キーワードを用いてフォントサイズを指定する
- ・ (C14) em 単位を用いてフォントサイズを指定する
- ・ (SCR34) テキストサイズに応じて拡大するように、サイズ及びポジションを定める
- ・ (G146) リキッドレイアウトを用いる
- ・ (G178) 利用者がウェブページ上のすべてのテキストを 200%まで徐々に変更できるコントロールをウェブページ上で提供する
- ・ (G179) 文字サイズを変更しても、テキストコンテナの幅が変更されない際に、コンテンツ又は機能が損なわれないようにする

2.3.14 画像化された文字に関する達成基準

達成等級：AA

視覚的なデザインに対して、効果が同等であれば画像ではなくテキストで表現する。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (C22) CSS を用いて、テキストの視覚的な表現を制御する
- ・ (C30) CSS を用いて、テキストを画像化された文字に置き換え、変換するユーザーインタフェースコントロールを提供する
- ・ (G140) 情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする

2.3.15 キーボード操作に関する達成基準

達成等級：A

可能な限りコンテンツをキーボードで操作可能にする。マウスを使用できない利用者でもキーボードでクリックや選択、動かす、拡大・縮小を可能にすることで使いやすくなる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (H91) HTML のフォーム・コントロール及びリンクを用いる
- ・ (G90) キーボードがトリガーとなるイベント・ハンドラを提供する

2.3.16 フォーカス移動に関する達成基準

達成等級：A

1 ページ中のコンテンツで、キーボード・フォーカスが閉じ込められないようにする。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G21) 利用者がコンテンツ内に閉じ込められないようにする

2.3.17 調整可能な制限時間に関する達成基準

達成等級：A

障害のある利用者がウェブコンテンツを操作するのに十分な時間の提供を可能な限り保証することである。そのためコンテンツの入力や操作に時間制限を設けずに設計する。また制限時間を設けている場合は長さの調整や解除、延長といった選択肢を提供する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G133) 複数の画面で構成されるフォームの最初のページに、利用者がセッションの制限時間を延長又は解除できるチェックボックスを提供する
- ・ (G198) 利用者が制限時間を解除できる手段を提供する
- ・ (G180) 利用者が初期設定の制限時間を 10 倍に設定できる手段を提供する

- ・ (SCR16) 制限時間が切れようとしていることを利用者に警告するスクリプトを提供する
- ・ (SCR1) 利用者が初期設定の制限時間を延長できるようにする
- ・ (G4) コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする

2.3.18 一時停止、停止及び非表示に関する達成基準

達成等級：A

利用者がページを閲覧中、他の事に注意をそらされないようすること。動き、点滅、スクロールといった動きの印象を与えるコンテンツは素早く読むのが困難な利用者にとっての障壁となる。そのため情報（テキスト、画像）を移動させず、アニメーションを用いる場合も5秒以内に表示内容を停止もしくは一時停止できるようにすること。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G4) コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする
- ・ (SCR33) スクリプトを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する
- ・ (G11) 5秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する
- ・ (G187) ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を用いる
- ・ (G152) 数回のループ後（5秒以内）に停止するように、アニメーション GIF を設定する
- ・ (GSCR22) スクリプトを用いて、点滅を制御し、5秒以内に停止させる
- ・ (G186) 動きのあるコンテンツ、点滅するコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを用いる
- ・ (G191) 点滅するコンテンツのないページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する

2.3.19 3回のせん（閃）光又はいき（閃）値以下に関する達成基準

達成等級：A

利用者が光過敏性による発作を引き起こさないよう、ページ上で点滅させる場合は1秒間に3回以下とする。または一般閃光閾値及び赤色閾値を下回ること。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G19) どの1秒間においても、コンテンツに3回よりも多く閃光を放つコンポーネントがないことを確認する
- ・ (G176) 閃光を放つエリアを十分に小さくする
- ・ (G15) ツールを用いて、コンテンツが一般閃光閾値及び赤色閃光閾値を越えていないことを確認する

2.3.20 ブロックスキップに関する達成基準

達成等級：A

コンテンツ内を一つずつ行き来している利用者が他に移動できるようにすること。例えばナ

ビゲーショ・リンクを読み飛ばし、ページのメインコンテンツへ「本文を読む」リンクを設ける必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (H69) コンテンツの各セクションの開始位置に見出し要素を提供する
- ・ (H50) 構造を示す要素を用いて、リンクをグループ化する
- ・ (H70) フレームを用いて、繰り返されているコンテンツのブロックをグループ化する
- ・ (C6) 構造を示すマークアップをした上で、コンテンツを配置する

2.3.21 ページタイトルに関する達成基準

達成等級：A

利用者がコンテンツを見つけやすいよう、ページにはその内容を示すページタイトルを付与する。そのためユーザーに分かりやすいタイトルとする必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (H25) title 要素を用いて、ページタイトルを提供する
- ・ (G88) ウェブページに対して、コンテンツの内容が分かるページタイトルを提供する

2.3.22 フォーカス順序に関する達成基準

達成等級：A

利用者がコンテンツを順に行き来する際、キーボードでも同様に順を追えるようにすること。例えばタブ操作でも目で追うときと同様の順に移動しなければならない。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G59) コンテンツ内の順番及び関係に従った順序で、インタラクティブな要素を配置する
- ・ (SCR26) 動的なコンテンツを DOM のそのトリガーとなる要素の直後に挿入する
- ・ (SCR37) デバイス非依存な方法でカスタム・ダイアログを作成する
- ・ (SCR27) DOM を用いて、ページ上にある複数のセクションを並び替える

2.3.23 文脈におけるリンクの目的に関する達成基準

達成等級：A

リンク先へ飛びたいかの判断をつけられるように分かりやすいテキストを提供するとよい。また画像においても同様に alt 属性として同様に指定する必要がある。またリンク付近に説明を記載することで、利用者はリンクにフォーカスしつつ判断することができる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G91) リンクの目的を説明したリンクテキストを提供する
- ・ (H30) a 要素のリンクの目的を説明するリンクテキストを提供する
- ・ (H24) イメージマップの area 要素に代替テキストを提供する

- ・ (G189) ウェブページの先頭近くに、リンクのラベルを変更するコントロールを提供する
- ・ (SCR30) スクリプトを用いて、リンクのラベルを変更する
- ・ (G53) リンクテキストとそれが含まれている文章中のテキストとを組み合わせ、リンクの目的を特定する
- ・ (H33) title 属性を用いて、リンクテキストの文言を補足する
- ・ (C7) CSS を用いて、リンクテキストの一部を非表示にする
- ・ (H77) リンクテキストとそれが含まれているリスト項目とを組み合わせ、リンクの目的を特定する
- ・ (H78) リンクテキストとそれが含まれているパラグラフとを組み合わせ、リンクの目的を特定する
- ・ (H79) リンクテキストとそれが含まれているデータセル及び関連づけられた見出しセルとを組み合わせ、リンクの目的を特定する
- ・ (H80) リンクテキストとその直前にある見出し要素とを組み合わせ、リンクの目的を特定する
- ・ (H81) 入れ子になったリスト項目にあるリンクテキストとその親のリスト項目とを組み合わせ、リンクの目的を特定する

2.3.24 複数の到達手段に関する達成基準

達成等級：AA

求める情報に対して、利用者のニーズに合う方法でコンテンツを見つけられること。その手段が複数あれば使いやすい手段を選ぶことができる。トップページからのリンクだけでなく、サイトマップや検索機能によって到達が可能である。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G125) 関連するウェブページへナビゲートするリンクを提供する
- ・ (G64) 目次を提供する
- ・ (G63) サイトマップを提供する
- ・ (G161) 検索機能を提供して、利用者がコンテンツを見つけるのを手助けする
- ・ (G126) 他の全てのウェブページへのリンク一覧を提供する
- ・ (G185) HOME ページからサイト上の全てのウェブページにリンクする

2.3.25 見出し及びラベルに関する達成基準

達成等級：AA

ページの持つ情報及び構成を利用者が理解しやすくするために必要である。またコンテンツ内の関係性を明確にするためにもラベルは必要である

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G130) 内容が分かる見出しをつける
- ・ (G131) 目的や内容が分かるラベルを提供する

2.3.26 視覚的に認識可能なフォーカスに関する達成基準

達成等級：AA

キーボードフォーカス時、反転表示等により視覚的に確認できる操作モードが一つあるようにすること。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G19) フォーカスを受け取った際に、ユーザーエージェントによってハイライトされるユーザーインタフェースコンポーネントを用いる
- ・ (C15) CSS を用いて、ユーザーインタフェースコンポーネントがフォーカスを受けとったときの表示を変更する
- ・ (G165) 視認性に優れた標準のフォーカスインジケータが引き継がれるように、プラットフォーム標準のフォーカスインジケータを用いる
- ・ (G195) コンテンツ制作者が提供する視認性に優れたフォーカスインジケータを用いる
- ・ (SCR31) スクリプトを用いて、フォーカスのある要素の背景色又はボーダーを変更する

2.3.27 ページの言語に関する達成基準

達成等級：A

ページの主言語を適切に提供することでスクリーンリーダーは正しい発音を読み込み、ブラウザ上では文字や書体を正しく表示し、映像も同様に正しく字幕を表示できる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (H57) html 要素の言語属性を用いる

2.3.28 部分的に用いられている言語に関する達成基準

達成等級：AA

複数の言語で書かれているコンテンツが正しく提供できるようにする。ブラウザ上の表示、スクリーンリーダー、点字ディスプレイ等で利用者がテキストを理解できるようにすること。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (H58) 言語属性を用いて、自然言語の変更を指定する

2.3.29 オンフォーカスに関する達成基準

達成等級：A

キーボードフォーカス中に自動でイベントが起動することなく、状況を変化させてはならない。例えばお問合せフォームで、送信ボタンにフォーカスした際に自動で送信されないこと、リンクにフォーカスした際に自動でリンク先を開かないこと。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G107) 状況の変化に対するトリガーとして、“focus”ではなく、“activate”を用いる

2.3.30 ユーザインタフェースコンポーネントによる状況の変化に関する達成基準

達成等級：A

データ入力内容や、チェックボックス選択時に変更された内容で送信や保存されないこと。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G80) 状況の変化を開始する実行ボタンを提供する
- ・ (G13) 状況の変化を引き起こすフォームのコントロールが変化する前に、何が起こるのかを説明する

2.3.31 一貫したナビゲーションに関する達成基準

達成等級：AA

ウェブサイト全体で共通のナビゲーションを使用すること。情報を探す際は共通部分としてナビゲーションやヘッダー、フッターが大きな手掛かりとなるため位置、表示順序を同じにする。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G61) 繰り返される一連のコンポーネントは毎回同じ相対的順序で提示する

2.3.32 一貫した識別性に関する達成基準

達成等級：AA

ウェブサイト全体で共通のコンポーネント（トップページへのリンク等）を使用すること。特にスクリーンリーダーの利用者にとっては複数のページでの共通化が利用のしやすさに大きく依存する。また複数ページで異なるラベルが使用されると同様に利用しにくいいため、一貫したラベルを使用する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G197) 同じ機能を有するコンテンツに対して、一貫したラベル、識別名及び代替テキストを用いる

2.3.33 入力エラー箇所の特定に関する達成基準

達成等級：A

利用者がエラーの発生に気づき、何が誤っていたのかをわかるようにすること。エラーメッセージはなるべく具体的に示すべきである。例えば文字数制限を超える、必須項目の未入力等、どこがエラーなのかをテキストで示す必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G83) 入力が完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する
- ・ (G85) 利用者の入力が要求されたフォーマット又は値ではなかった際に、テキストの説明文を提供する
- ・ (G84) 利用者が認められた値以外の情報を提供した際に、テキストの説明文を提供する
- ・ (G177) テキストの修正候補を提示する
- ・ (SCR18) クライアントサイドのバリデーション及びアラートを提供する
- ・ (SCR32) クライアントサイドのバリデーションを提供し、DOM を介してエラーテキストを追加する

2.3.34 ラベル又は説明文に関する達成基準

達成等級：A

利用者が情報を入力する際、入力箇所のラベルや方法の説明を提供する。利用者のミスを最大限減らせるようには十分に説明されたフォームや手順が必要である。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G131) 目的や内容が分かるラベルを提供する
- ・ (G89) 所定のデータ書式及び入力例を提供する
- ・ (G184) フォーム又はテキスト・フィールド一式の先頭に、必要とされる入力フォーマットを説明するテキストの説明文を提供する
- ・ (G162) ラベルを配置して、関係性を最大限に予測できるようにする
- ・ (G83) 入力が完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する
- ・ (H44) label 要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける
- ・ (H65) label 要素を用いることができないとき、title 属性を用いてフォーム・コントロールを特定する
- ・ (H71) fieldset 要素及び legend 要素を用いて、フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供する
- ・ (G167) 隣接するボタンを用いて、テキスト・フィールドの目的をラベル付ける

2.3.35 入力エラー修正方法の提示に関する達成基準

達成等級：AA

入力エラーが発生した場合、認知的な制約のある利用者は修正方法の理解が困難な場合がある。そのためエラーのアラートを表示させるだけでなく、修正方法を提示する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G83) 入力が完了していない必須項目を特定するために、テキストの説明文を提供する
- ・ (G85) 利用者の入力が要求されたフォーマット又は値ではなかった際に、テキストの説明文を提供する
- ・ (G84) 利用者が認められた値以外の情報を提供した際に、テキストの説明文を提供する
- ・ (G177) テキストの修正候補を提示する
- ・ (SCR18) クライアントサイドのバリデーション及びアラートを提供する
- ・ (SCR32) クライアントサイドのバリデーションを提供し、DOM を介してエラーテキストを追加する

2.3.36 法的義務，金銭的取引，データ変更及び回答送信のエラー回避に関する達成基準

達成等級：AA

障害音のある利用者が元の状態に戻すことのできないタスクを行った際に必要となる。例えば払い戻し不可の航空券を誤って購入した場合は重大な結果につながる金銭的な取引である上、後から変更することができない。そのため、自分の送信内容に誤りがないかを確認できるよう、ミスを未然に防げるように送信者は送信前に確認・修正できる必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G164) フォームの送信後に、利用者がそのオンラインでのリクエスト（またはトランザクション）を修正またはキャンセルできる一定の時間を提供する
- ・ (G98) 送信する前に、利用者が解答を確認及び修正できるようにする
- ・ (G155) 送信ボタンに加えてチェックボックスを提供する
- ・ (G99) 消去した情報を元に戻せるようにする
- ・ (G168) 選択されたアクションを続行するために確認を求める

2.3.37 構文解析に関する達成基準

達成等級：A

コンテンツを正確に解析できるように実装すること。マークアップ言語において要素や属性の構文エラーや適切な開始タグと終了タグの設置がない場合、コンテンツの解析エラーにつながるため、コンテンツが正式な文法の規則のみを用いて実装する必要がある。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G134) ウェブページをバリデートする
- ・ (H74) 開始タグ及び終了タグを仕様に準じて用いていることを確認する
- ・ (H75) ウェブページが well-formed であることを確認する
- ・ (H94) 要素には重複した属性がないようにする
- ・ (H93) ウェブページの id 属性値が一意的（ユニーク）であるようにする

2.3.38 プログラムが解釈可能な識別名，役割及び設定可能な値に関する達成基準

達成等級：A

すべてのユーザインタフェースコンポーネント（フォーム、リンク等）を適切に実装すること。基本的には「2.1 構築に用いるウェブコンテンツ技術」を用いることで達成基準に適合となる。

【WGAG2.0 実装方法】

- ・ (G134) ウェブページをバリデートする
- ・ (H74) 開始タグ及び終了タグを仕様に準じて用いていることを確認する
- ・ (H44) label 要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける
- ・ (H65) label 要素を用いることができないとき、title 属性を用いてフォーム・コントロールを特定する

別紙 4 ウェブアクセシビリティ方針及び対応基準書

- (H88) 仕様に準じて HTML を用いる
- (SCR21) DOM (ドキュメント・オブジェクト・モデル) を用いて、ページにコンテンツを追加する
- (G135) ウェブコンテンツ技術のアクセシビリティ API を用いて、名前及び役割を UA に提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知する
- (G10) 識別名及び役割を取得し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知するためにユーザーエージェントが動作する、プラットフォームのアクセシビリティ API 機能をサポートするウェブコンテンツ技術を用いて、コンポーネントを作成する

2.4 ウェブアクセシビリティ対応基準表

「2.3 達成基準」で示した対応基準の一覧を以下に示す。

表 2.4.1 アクセシビリティ対応基準表

達成基準	達成基準	WCAG 2.0 実装番号
A	非テキストコンテンツに関する達成基準	H37、H35、H53、H24、G94、H2、H86、H30、G196、G95、G92、G74、G73、G82、H36、H44、H65、G68、G100、G143、G144、H67、C9
A	収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディアに関する達成基準	G158、G159、G166
A	収録済みの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準	G93、G87
A	収録済みの映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイドに関する達成基準	G69、G78
AA	ライブの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準	G9、G93、G87
AA	収録済みの映像コンテンツの音声ガイドに関する達成基準	G78、G173、G8
A	情報及び関係性に関する達成基準	G115、H49、G117、G140、G138、H51、H39、H73、H63、H43、H44、H65、H71、H85、H48、H42、SCR21、G117、T1、T2、T3、
A		G57、C8
A	感覚的な特徴に関する達成基準	G96
A	色の使用に関する達成基準	G14、G182、G183、G111、G14
A	音声制御に関する達成基準	G60、G170、G171
AA	最低限のコントラストに関する達成基準	G18、G148、G174、G145、G148、G174
AA	テキストのサイズ変更に関する達成基準	G142、C28、C12、C13、C14、SCR34、G146、G178、G179
AA	画像化された文字に関する達成基準	C22、C30、G140
A	キーボード操作に関する達成基準	H91、G90
A	フォーカス移動に関する達成基準	G21
A	調整可能な制限時間に関する達成基準	G133、G198、G198、G180、SCR16、SCR1、G4、G198
A	一時停止、停止及び非表示に関する達成基準	G4、SCR33、G11、G187、G152、SCR22、G186、G191、G4、SCR33、G11、G187、G152、SCR22、G186、G191
A	3回のせん（閃）光又はいき（闕）値以下に関する達成基準	G19、G176、G15
A	ブロックスキップに関する達成基準	H69、H50、H70、H6
A		H25、G88
A	フォーカス順序に関する達成基準	G59、SCR26、SCR37、SCR27
A	文脈におけるリンクの目的に関する達成基準	G91、H30、H24、G189、SCR30、G53、H33、C7、H77、H78、H79、H80、H81
AA	複数の到達手段に関する達成基準	G125、G64、G63、G161、G126、G185
AA	見出し及びラベルに関する達成基準	G130、G131

別紙 4 ウェブアクセシビリティ方針及び対応基準書

達成基準	達成基準	WCAG 2.0 実装番号
AA	視覚的に認識可能なフォーカスに関する達成基準	G149、C15、G165、G195、SCR31
A	ページの言語に関する達成基準	H57
AA	部分的に用いられている言語に関する達成基準	H58
A	オンフォーカスに関する達成基準	G107
A	ユーザインタフェースコンポーネントによる状況の変化に関する達成基準	G80、G13
AA	一貫したナビゲーションに関する達成基準	G61
AA	一貫した識別性に関する達成基準	G197
A	入力エラー箇所の特定に関する達成基準	G83、G84、G85
A	ラベル又は説明文に関する達成基準	G131、G89、G184、G162、G83、H44、H65、H71、G167
AA	入力エラー修正方法の提示に関する達成基準	G83、G85、G177、SCR18、SCR32、G84、G177、SCR18、SCR32
AA	法的義務、金銭的取引、データ変更及び回答送信のエラー回避に関する達成基準	G164、G98、G155、G99、G168、G155、G98、G168
A	構文解析に関する達成基準	G134、H74、H75、H94、H93
A	プログラムが解釈可能な識別名、役割及び設定可能な値に関する達成基準	G134、H74、H44、H65、H64、H88、SCR21、G135、G10

以上